

平成 18 年 7 月 11 日

各 位

大阪府松原市三宅東一丁目 8 番 7 号
株式会社 関門海
代表取締役社長 山形 圭史
(コード番号：3372 東証マザーズ)
問合せ先
取締役・経営支援プロジェクトリーダー
原 真理
電話番号 072-349-0029 (代表)

株式会社バルニバービとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 7 月 11 日開催の取締役会において、株式会社バルニバービとの間で、共同事業開発に関する業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、食材に関連する技術開発により差別化された業態として、とらふぐ料理専門店「玄品ふぐ」を主力に業容を拡大してまいりました。また、当期からは当社技術と「玄品ふぐ」の営業ノウハウを活用した新規業態として、かに料理専門店「玄品以蟹茂(げんぴんいかにも)」の店舗展開を開始しております。

一方、当社が研究開発型外食企業として飛躍的な成長を遂げるためには、当社の営業ノウハウだけでは実現困難な分野における新規業態開発を行うことも事業戦略上は必要不可欠なものと考えております。

当社と業務提携を行う株式会社バルニバービ(本社：大阪府中央区、代表取締役 佐藤 裕久、以下：バルニバービ)は、レストラン業界において常に斬新かつ流行を追わないスタイルの店舗を展開してきた外食企業であり、当社だけでは実現困難な分野の新規業態を共同開発していくに際し相応しいパートナーであり、また、バルニバービにとっても当社の食材関連技術が競争力となることから業務提携を行うこととなったものであります。

2. 業務提携の内容

今後の新規業態開発に際し、バルニバービは当社が開発した魚介類、鶏肉、豚肉等の食材及び関連技術を活用した業態開発、案件・物件開発及び店舗運営企画を行い、当社は食材供給及び設備投資を行うこととなります。また、新規業態の展開についても、両社が協力して行うこととなります。

具体的な分野は以下のとおりです。

大学内におけるレストラン及び弁当販売事業

共同事業開発を行う 1 号店として、平成 18 年 9 月下旬から 10 月上旬に同志社大学京田辺キャンパス内において、カフェレストラン「アマーク ド パラディ ラテ」をオープンし、平成 18 年 10 月より同校内における弁当販売を開始いたします。

「アマーク ド パラディ ラテ」は、当社の技術により品質が向上した低コストな食材を活用し、低価格かつ大学生の食生活を改善するスタイリッシュなカフェレストランとして、今後、大学内レストランや社員食堂として展開できるパッケージ化を目指し、弁当とともに業態開発を行っております。

スペインバル「BAR DEG」

東京都江東区に平成 18 年 10 月に開業予定の「ららぽーと豊洲」において、スペインバル「BAR DEG (バルデゲー)」をオープンいたします。

「BAR DEG」は、当社開発食材を最大限に活用したコストパフォーマンスの高いカジュアルなスペインバルです。また、同店舗で行うテイクアウト用の商材についての商品開発にも注力しており、今後、中食分野への参入も視野に入れたマーケティングを実施してまいります。

3. 株式会社バルニバービの会社概要

名 称	株式会社バルニバービ
主な事業内容	飲食店の経営・運営企画等
設立年月日	平成 3 年 9 月 7 日
本店所在地	大阪市中央区南船場 4 丁目 12 番 21 号
代 表 者	代表取締役 佐藤 裕久
資 本 金	9,900 万円
従 業 員 数	89 名
当社との関係	取締役の兼任 取締役 谷間 真(当社取締役)
大株主構成	佐藤 裕久(80.0%)

4. 日程

平成 18 年 7 月 11 日	取締役会
平成 18 年 7 月 20 日	業務提携契約締結
平成 18 年 9 月下旬 ~10 月上旬	同志社大学京田辺キャンパス内において、学内レストラン「アマーク ド パラディ ラテ」を開店。
平成 18 年 10 月	同所において、弁当販売業務を開始 東京都江東区豊洲においてスペインバル「BAR DEG」開店

5. 業績に与える見通し

今回の業務提携が平成 18 年 11 月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上